

# 障害物センサ

PX-2 SERIES



本カタログに記載の標準価格 (税別)は、旧価格表示となっています。 2023年 2月から標準価格 (税別)を改定させていただきました。 改定後の新価格につきましては、弊社 Webサイトの商品ページを ご覧いただくか、最寄りの販売店または弊社にお問い合わせください。

# PX-2 SERIES

# 「小型」「ワイドエリア」「長距離」を実現

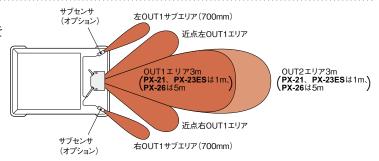




# 死角の少ない理想的な検出エリア

光学系を工夫し死角を減らしました。また、 コネクタで簡単に接続できるサブセンサを 接続すれば、さらに死角を削減できます。

(PX-24、PX-24ES、PX-23ESおよび) PX-26

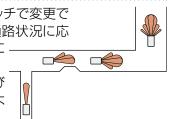


#### 軌道状況に応じたエリア選択

検出エリアは切換スイッチで変更で きますので、AGVの通路状況に応

じたエリア制御が可能に -なります。

さらに、**PX-24ES**および **PX-23ES**は外部信号によ るエリア変更も可能です。



# 長距離検出5mタイプ

PX-26は長距離検出5m。高速AGVでも、障害物を早期発見し、徐行、停止がスムーズに行なえます。

## 自動干渉防止機能を装備

センサ1台に対し任意の25台のPX-2の同時入光があっても誤動作しません。AGV同士対向しても、相手のAGVを確実に検出することができます。AGVが行き交う現場でも安心です。

# 小型・省スペース

従来比1/2の小型化を実現。しかもケーブル引き出し方向も自在。 83mm 83mm

小型AGV(無人搬送車)に も組み込み可能です。

また、前面からの感度調整も可能になりました。



#### スリープ機能を装備

センサを使用しないときはスリープ状態(待機状態)にしておくことができ、外部からの信号により起動させることができます。消費電力が1/5ですみ、バッテリの節電に役立ちます。

#### 外部感度調整機能

外部からのアナログ信号入力により感度ボリウムで 設定した範囲内で感度を調整できます。

(PX-24、PX-24ES、PX-23ESおよびPX-26)

# ■種類と価格

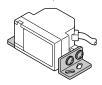
#### メインセンサ

種 類	形状	検出距離	型式名	標準価格 〈税別〉
標		3m	PX-22	39,000円
準 近 距 離		1m	PX-21	39,000円
サ		200	PX-24	44,000円
サブセンサ接続タイプ 外部制御機能付 長		3m	PX-24ES	49,000円
外部制御機能付近距離		1m	PX-23ES	49,000円
1 長距離		5m	PX-26	49,000円
サブセンサ		700mm	PX-SB1	12,000円

# 付属品を別途お求めになる場合の標準価格〈税別〉

・MS-PX-2(メインセンサ取付金具): 320円





金具2個1セット (M4(長さ8mm)座金組込ビス 4本付属



M4(長さ25mm)座金組込ビス2本、 M4ナット2個付属

# ■ オプション(別売)

品名	型式名	内 容	標準価格 〈税別〉
サブセンサ	MS-NX5-2	横方向取付金具(センサ保護金具)	500円
取付金具	MS-NX5-3	背面方向取付金具	200円

## サブセンサ取付金具

· MS-NX5-2



M4(長さ25mm) 座金組込ビス2本、 M4ナット2個付属

M4(長さ25mm) 座金組込ビス2本、 M4ナット2個付属

# ■仕様

# メインセンサ

			4番	<b>淮</b>	サブセンサ接続タイプ						
種		種	類	標 準 			外部制御機能付		長距離		
				近距離			近距離	及距離			
項	<u>目</u>	型 式	名	PX-22	PX-21	PX-24	PX-24ES	PX-23ES	PX-26		
検出跳	巨離(OUT1エ	:リア、OUT2エリア)	(注2)	3m	1m	3	m	1m	5m		
応	差(ヒ	ステリシス)(シ	<u></u> 主2)		動作距離の15%以下						
電	源	電	圧		10~31V DC リップル含む						
消	費	電力(注	È3)	動作時:1.5W以下、スリープ時:0.3W以下(サブセンサ無接続時)							
(サブ OU	νタ、左、 ブセンサ、∻ T2	右、近点OUT 各有効エリアの 、各有効エリア <i>の</i>	or /	・残留電圧: 1.5V以下(流入電流100mAにて)							
( )	У, <u>Т</u> , П	出力動	_				チにて選択(OUT1と)		)		
		短絡保					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		,		
外来光モニタ出力			カ		_	NPNトランジスタ・オープンコレクタ ・最大流入電流:100mA ・印加電圧:40V DC以下(外来光モニタ出力-0V間) ・残留電圧:1.5V以下(流入電流100mAにて) 0.4V以下(流入電流16mAにて)					
		出力動	作			自身の信号光(サブセンサを含む)以外の変調光入光時ON					
		短 絡 保	護			<del></del>					
応	答	時	間	80ms以下							
私力	- <b>= =</b> ,r	OUT1 I	リア		ā	赤色LED(OUT1有	効エリア入光時点灯	)			
野J T F	表示灯	OUT2I	リア								
感	度	ボ リ ウ	ム	連続可変ボリウム装備(OUT1エリア、近点右OUT1エリア、近点左OUT1エリア、OUT2エリア、各エリア独立)							
外	部感质	度調 整機	能	能 アナログ電圧入力にて感度調整が可能							
検	出	エッ	ア	ディップスイッチ	ディップスイッチまたは ディップスイッチにて4種類の検出エリアを選択可能 4種類(外部入力時は エリアを選択可能				固定		
ス	リー	プ機	能						1		
自	動干液	歩 防 止 機	能	同時に25台までの入光による干渉を防止							
	保	護構	造	IP65(IEC)、防噴流形							
	使 用	周 囲 温	度	-10~+55°C(但し、結露および氷結しないこと)、保存時:-20~+70°C							
耐	使 用	周 囲 湿	度	35~85%RH、保存時:35~85%RH							
環	使 用	周 囲 照	度	白熱ランプ:受光面照度3,000ℓx以下							
境	耐	電	圧		А	C1,000V 1分間 充電部一括・ケース間					
性	絶	縁 抵	抗	DC500Vメガにて20MΩ以上 充電部一括・ケース間							
	耐	振	動		耐久10~500	OHz 複振幅3mm	(MAX. 20G) XYZ	各方向2時間			
	耐	衝	撃	耐久500m/s²(約50G) XYZ各方向3回							
投	光	素	子	赤外LED(発光ピーク波長:950nm、変調式)							
材			質	ケース:ABS、レンズ:アクリル、操作カバー:ポリカーボネート							
ケ	_	ブ	ル	0.3mm² 5芯キャブタイヤケーブル 0.5m付(入・出力用)入・出力用: 0.18mm² 9芯( <b>PX-24ES</b> 、 <b>PX-23ES</b> は12芯)キャブタイヤケーブル0.5m付 サブセンサ接続用: 0.18mm² 10芯コネクタ付キャブタイヤケーブル0.5m付							
ケ	ー ブ	ル延	長	0.3mm²以上のケーブルにて全長100m(サブセンサ接続用は10m)まで延長可能							
質			量				本体質量:約210g 梱包質量:約390g				
付		属	品	MS-PX-2(メインセ	マンサ取付金具):1式	t、調整ドライバ:12	<b>本、エリア切換接続</b> 鈴	名板:1枚( <b>PX-24ES</b>	5、PX-23ESのみ)		

- (注1): 指定のない測定条件は、使用周囲温度=+23℃です。 (注2): 検出距離および応差(ヒステリシス)は、白色無光沢紙(300×300mm)に対する値です。 (注3): 消費電流は、次式によりお求めください。 消費電流=消費電力÷電源電圧 (例)電源電圧12Vの場合の消費電流(動作時)は 1.5W÷12V=0.125A=125mA

# ■仕様

#### サブセンサ(注2)

型式名	PX-SB1
項目	1 A-0D1
組み合わせメインセンサ	PX-24、PX-24ES、PX-23ES、PX-26
組み合わせ台数	メインセンサ1台に対し、 <b>PX-SB1</b> を2台まで接続可能
検 出 距 離(注3)	700mm
電 源 電 圧	メインセンサより供給
消 費 電 流	1台につきメインセンサの消費電流が約30mA増加
出力	メインセンサのOUT1とOR動作
動 作 表 示 灯	赤色LED(入光時点灯)
感度ボリウム	連続可変ポリウム装備
投 光 素 子	赤外LED(変調式)
材質	ポリカーボネート
ケ ー ブ ル	0.3mm² 5芯コネクタ付キャブタイヤケーブル2m付
ケーブル延長	0.3mm <sup>2</sup> 以上のケーブルにて全長10mまで延長可能
質 量	本体質量:約130g、梱包質量:240g
付 属 品	<b>MS-NX5-1</b> (サブセンサ取付金具): 1式、調整ドライバ: 1本

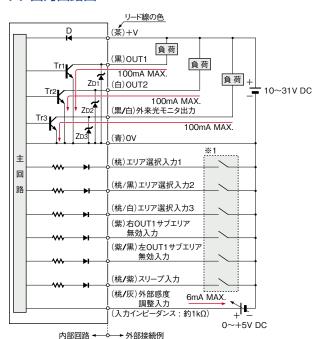
#### 上記以外の仕様についてはメインセンサと同じです。

- (注1): 指定のない測定条件は、使用周囲温度=+20℃です。 (注2): サブセンサ単体でのご使用はできません。
- (注3): 検出距離は、白色無光沢紙(300×300mm)に対する値です。

# ■入・出力回路と接続

#### PX-24ES PX-23ES

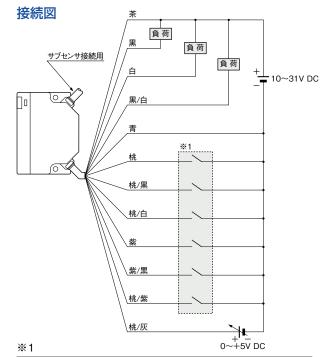
#### 入·出力回路図



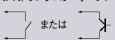
記号…D:電源逆接続保護用ダイオード

ZD1、ZD2、ZD3: サージ電圧吸収用ツェナーダイオード

Tr1、Tr2、Tr3 : NPN出力トランジスタ



#### 無電圧接点またはNPNトランジスタ・オープンコレクタ



・エリア選択入力

Low(0~1V): 組み合わせによる(P.10参照)

High(4.5~31Vまたは開放): 組み合わせによる(P.10参照)

・サブエリア無効入力 Low(0~1V): エリア無効

High(4.5~31Vまたは開放): エリア有効

スリープ入力

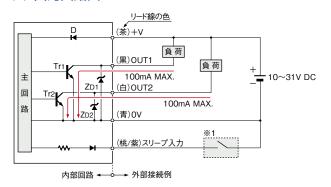
Low(0~1V): スリープ状態

High[(電源電圧-1V)~31Vまたは開放]: 動作状態

# ■入・出力回路と接続

#### PX-22 PX-21

#### 入·出力回路図

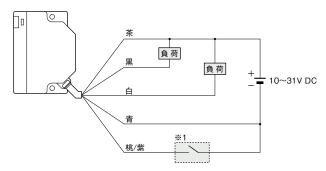


記号…D:電源逆接続保護用ダイオード

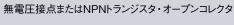
ZD1、ZD2:サージ電圧吸収用ツェナーダイオード

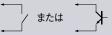
Tr1、Tr2: NPN出力トランジスタ

#### 接続図



**※1** 





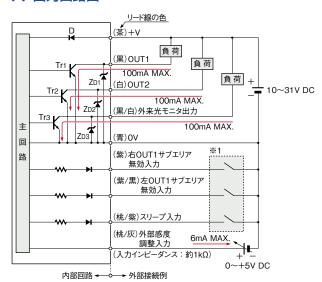
・スリープ入力

Low(0~1V): スリープ状態

High[(電源電圧-1V)~31Vまたは開放]: 動作状態

#### PX-24 PX-26

#### 入·出力回路図

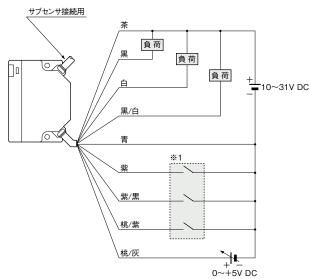


記号…D:電源逆接続保護用ダイオード

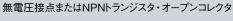
ZD1、ZD2、ZD3:サージ電圧吸収用ツェナーダイオード

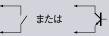
Tr1、Tr2、Tr3:NPN出力トランジスタ

#### 接続図



**%**1





サブエリア無効入力 Low(0~1V): エリア無効

High(4.5~31Vまたは開放): エリア有効

・スリープ入力

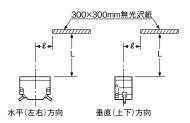
Low(0~1V): スリープ状態

High[(電源電圧-1V)~31Vまたは開放]:動作状態

# ■検出特性図(代表例)

## 検出特性図の見方

#### • 検出領域特性



(注1): 感度ボリウムは、L.C.R.有効時の最大検出 距離が白色無光沢紙(300×300mm)に対 して3m(PX-21、PX-23ESは1m、PX-26は 5m)になるように設定してあります。

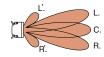
#### 検出エリア

L.: 左エリア C.: センタエリア

R.: 右エリア

L'.: 近点左OUT1エリア

R'.: 近点右OUT1エリア



#### グラフの種類

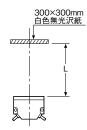
#### 無光沢紙の種類

白色無光沢紙(明度9)

灰色無光沢紙(明度5)

黒色無光沢紙(明度2)

#### • 外部感度調整入力電圧-検出距離特性



各最大検出距離に感度ボリウムを設定し、外部感度調整入力電圧を0~+5Vの範囲で変化させた場合の検出距離を示します。

#### • 感度ボリウムー検出距離特性

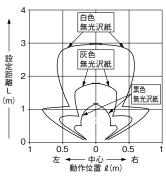
近距離および定格検出距離付近では、ボリウム特性上感度調整が難しい領域がありますのでご注意ください。

(下記の感度ボリウムー検出距離特性を参照)

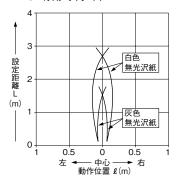
#### PX-22 PX-24 PX-24ES

#### 検出領域特性

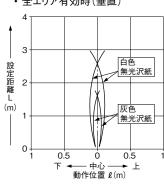
・全エリア有効時(水平)



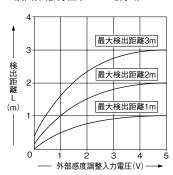
· C. 有効時(水平)



・全エリア有効時(垂直)

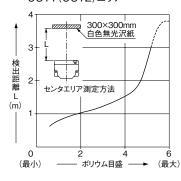


外部感度調整入力電圧一 検出距離特性(**PX-22**を除く)

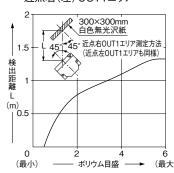


#### 感度ボリウムー検出距離特性

・OUT1 (OUT2)エリア



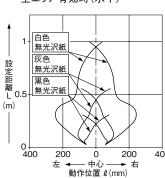
近点右(左) OUT1エリア



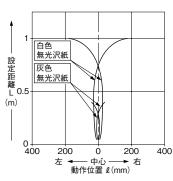
#### **PX-21 PX-23ES**

#### 検出領域特性

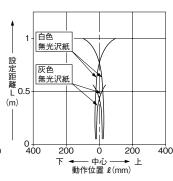
・全エリア有効時(水平)



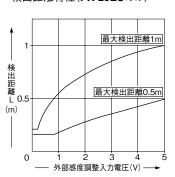
· C. 有効時(水平)



・全エリア有効時(垂直)



外部感度調整入力電圧一 検出距離特性(PX-23ESのみ)

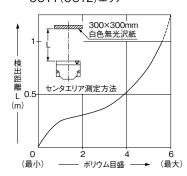


# ■検出特性図(代表例)

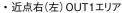
#### **PX-21 PX-23ES**

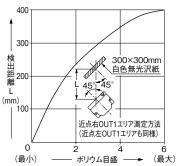
感度ボリウムー検出距離特性

・OUT1(OUT2)エリア







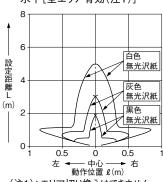




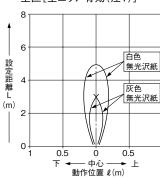
#### PX-26

#### 検出領域特性

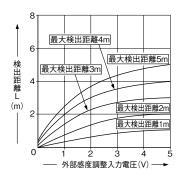
・水平[全エリア有効(注1)]



・垂直[全エリア有効(注1)]

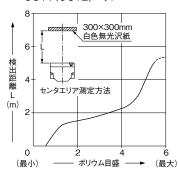


外部感度調整入力電圧— 検出距離特性



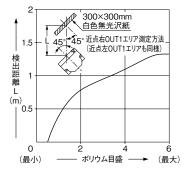
(注1): エリア切り換えはできません。 感度ボリウムー検出距離特性

・OUT1 (OUT2)エリア





近点右(左) OUT1エリア

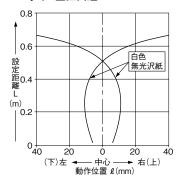




#### PX-SB1

#### 検出領域特性

• 水平 • 垂直共通



## ■正しくご使用ください

#### 全機種共通



- ・本製品は、人体保護用の検出装置としては使用 しないでください。
- 人体保護を目的とする検出にはOSHA、ANSI、 およびIEC等の各国の人体保護用に関する法律 および規格に適合する製品をご使用ください。

#### 警告表示について

本項には、危険の程度によって △警告 △注意 の表示をして います。本製品を安全に使用するため、必ずこれらの項目を 守ってください。

#### ⚠ 警告

「警告」とは、それが避けられなかった場合、死亡または重傷に なりうる可能性のある状態を指します。

## ⚠ 注意

「注意」とは、それが避けられなかった場合、軽傷または中程度 の傷害を負う結果となりうる可能性のある状態を指します。 これはまた、機械に損傷を与えるような物的損害の事故に対し て可能性のある状態も指します。

#### ▲ 警告

#### ・障害物接触バンパの装備

本製品は、「JIS無人搬送車システム-安全通則」による接 近検出装置に準拠して設計しています。この規格では、障 害物接触バンパの装備を要求しており、接近検出装置(本 製品)は補助安全装置にあたります。無人搬送車には、障 害物接触バンパを必ず装備してください。

#### ⚠ 注意

#### · 各国規格注意事項

本製品はEMC指令(CEマーキング)に適合していますが、 その他の海外の安全規格および法規について認定を受け ていません。国によっては規制がありますので、必ずその 国の規制に従ってください。

#### ⚠ 注意

#### 安全確保について

本製品は接近検出を行なうもので、安全確保のための制御 機能は有していません。

安全確保については、システム全体で考慮してください。 また、出力を停止装置(ブレーキ)に直接接続しないでくだ さい。

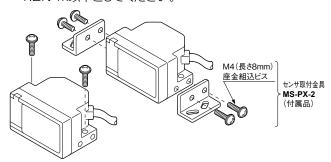
#### ⚠ 注意

#### ・定期点検

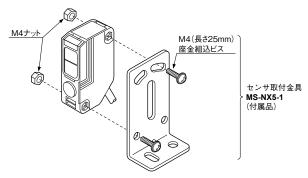
管理者は、必要に応じて本製品の有効性を確認し、その記 録を残すようにしてください。尚、システムの改造など本製 品の環境が変わったときも、点検してください。

#### 取り付け

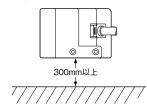
メインセンサを取り付ける際のビスの締め付けトルクは、 1.2N·m以下としてください。



PX-SB1(サブセンサ)を取り付ける際のビスの締め付けトル クは、0.8N·m以下としてください。

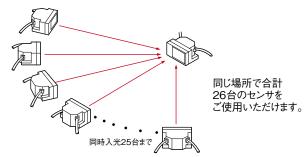


・床面の影響を避けるために、300mm以上の間隔をあけ、 水平に設置してください。



#### 自動干渉防止機能について

• 本センサを複数同じ場所でご使用になる場合は、同時入光 が25台以下となるようにしてください。



#### スリープ機能について

- ・スリープ入力をLowにするとスリープ状態となり、動作を停 止させることができます。
- (注1): スリープ入力の応答時間は、50msです。

- (注2): スリーブ状態から動作状態に復帰するのに、約0.7sかかります。 この間の過渡的状態を避けてご使用ください。 (注3): 使用しない場合は、開放または絶縁処理とし、他の線と接触しないよう にしてください。

# ■正しくご使用ください

#### 全機種共通

# 各部の名称と機能



記号		名	秋	<u>,</u>		内 容
1	動奏	OUT2	2エリア	(黄色	LED)	OUT2エリア入光時点灯。
2	作灯	OUT1	エリア	(赤色	LED)	OUT1エリア入光時点灯。
3	感	οι	JT2	I,	ノア	各検出エリアの感度をそれぞれ調整します。
4	度ボ	οι	J T 1	I,	ノア	近点左OUT1エリア OUT1エリア
(5)	感度ボリウ	近点	右0U	IT1I	リア	OUTSIUF
6	Á	近点	左0し	IT1I	リア	近点右OUT1エリア
7	検出エリア	左	I	IJ	ア	左右エリアの選択を行ないます。(OUT1、OUT2)  EL  A  A  A  A  A  A  A  A  A  A  A  A  A
8	ア 選 択 (注1)	右	I	IJ	ア	センタ エリア OFF RL 無効 のFF 無効
9	出 カ ス	カ 動 イ	作っ	·切	換 チ	OUT1とOUT2の出 力動作を選択します。 D.ON L.ON 入光時ON L.ON 非入光時ON
10	外音選択	部 制			能 E2)	検出エリアの選択を ディップスイッチで行 なうか外部入力で行 なうか選択します。

(注1): PX-26は装備していません。

(注2): **PX-24ES、PX-23ES**のみに装備しています。

#### その他

- ・電源投入時の過渡的状態(0.7s)を避けてご使用ください。
- •電源投入時に突入電流(10V時約1.5A、31V時約5A)が 流れますのでご注意ください。

#### PX-22 PX-21 PX-24 PX-24ES PX-23ES

#### 検出エリアの選択

大田エフ/ のとが				
設定方法	INT		R入力(注1	
検出エリア	EXT.	(PA-24E3、 入力1	PX-23ESのA 入力2	入力3
全エリア無効		7 (73 !	7 (752	7 (730
		L	L	L
センタエリア有効				
		Н	L	L
センタ、右および近点右OUT1エリア有効				
		L	Н	L
センタ、左および近点左OUT1エリア有効				
		Н	Н	L
センタ、近点左右OUT1エリア有効	R L OFF	L	L	Н
センタ、右および近点左右OUT1エリア有効				,
	R L OFF	Н	L	Н
センタ、左および近点左右OUT1エリア有効				
	R L OFF	L	Н	Н
全エリア有効				
	R L OFF	Н	Н	Н

L:Low(0~1V)、H:High(4.5~31Vまたは開放) (注1):エリア選択入力の応答時間は80msです。

#### PX-24 PX-24ES PX-23ES PX-26

## 外部感度調整機能について

外部感度調整入力に外部からアナログ電圧(0~+5V)を 加えることにより、感度ボリウムで調整した感度範囲内で、 感度を入力電圧の大きさに応じて変化させることができます。

(注1): サブセンサは変化しません。

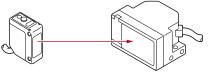
(注2): 感度ボリウムで設定した距離以上の感度調整はできません。

入力電圧	0V <b>-</b>	+5Vまたは開放
感 度	最小◀	────────────────────────────────────

(注3): 感度調整入力を使用しない場合は、絶縁処理をしてください。

#### 外来光モニタ出力について(PX-22、PX-21を除く)

・自分自身(サブセンサを含む)の信号光以外の変調光が入光した場合に、外来光モニタ出力がONします。外来光モニタ出力が動作しても検出には全く影響しません。AGVの合流時などセンサの近くに他のセンサがあることを認識するのに役立ちます。



(注1): 外来光モニタ出力 には、短絡保護 回路が装備されて いません。電源あ るいは容量負荷を 直接接続しないで ください。

# ■正しくご使用ください

#### PX-SB1

・必ず専用のメインセンサとセットでご使用ください。 サブセンサ単体では動作しません。 (PX-22、PX-21には接続できません。)

#### サブエリアの選択

メインセンサのサブエリア無効入力によりサブエリアを選択できます。

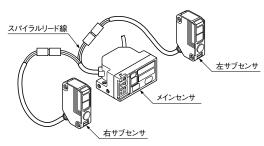
無効入力	左OUT1 サブエリア	右OUT1 サブエリア
検出エリア	リノエリア	リノエリア
左右OUT1サブエリア無効		
	L	L
左OUT1サブエリア有効	Н	L
右OUT1サブエリア有効	L	Н
左右OUT1サブエリア有効	н	н

L:Low(0~1V)、H:High(4.5~31Vまたは開放) (注1): サブエリア無効入力は、メインセンサの外部制御機能選択スイッチには 無関係です。

#### 感度調整

・PX-SB1の感度調整は投光ボリウムにて行ないます。投光ボリウムを調整しても近距離に感度を設定できない場合は、メインセンサの光がサブセンサに入光していることが考えられます。その場合は、投光ボリウムと受光ボリウムで感度調整を行なってください。詳細については、製品付属の取扱説明書をご参照ください。

#### メインセンサとの接続

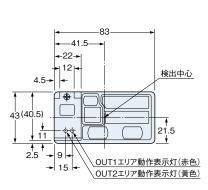


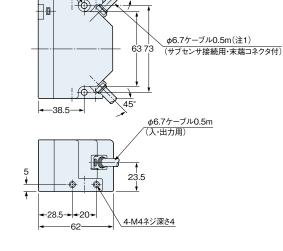
- ・メインセンサのコネクタ付ケーブルとサブセンサのコネクタ付ケーブルを接続します。
- メインセンサコネクタ付ケーブルのスパイラルリード線側が 左サブセンサ側になります。

■外形寸法図(単位:mm)

外形寸法図のCADデータは、Webサイトよりダウンロードできます。

2-φ4.6取付穴

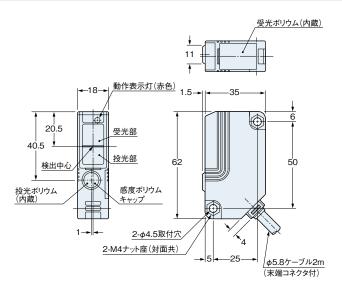




(注1): PX-22、PX-21には装備していません。

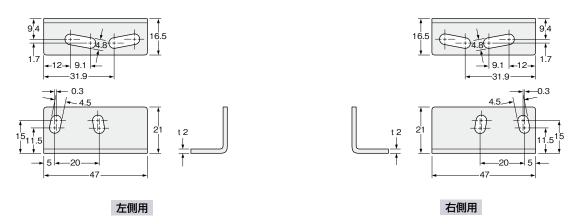
# ■外形寸法図(単位:mm)

PX-SB1 サブセンサ



## MS-PX-2

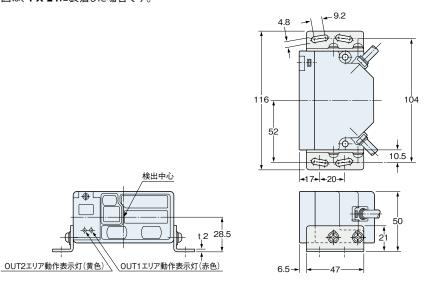
#### メインセンサ取付金具(PX-2□に付属)



材質: SPCC (ユニクロメッキ) M4 (長さ8mm) 座金組込ビス4本付属

#### 装着図

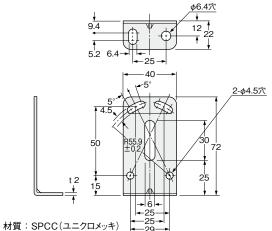
図は、PX-24に装着した場合です。



#### MS-NX5-1

#### サブセンサ取付金具(PX-SB1に付属)

# 装着図



M4(長さ25mm)座金組込ビス2本、 M4ナット2個付属

# MS-NX5-2 サブセンサ取付金具(別売)

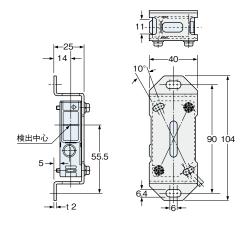
# 70±0.3 -25 -40 -37 -64 -37 -64 -30 36.6 90±0.2 104±0.3

材質: SPCC (ユニクロメッキ) M4(長さ25mm) 座金組込ビス2本、 M4ナット2個付属

→||-t 2

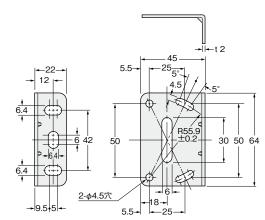
#### 装着図

検出中心



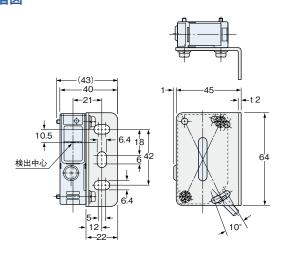
50.5

**MS-NX5-3** サブセンサ取付金具(別売)



材質: SPCC (ユニクロメッキ) M4(長さ25mm)座金組込ビス2本、 M4ナット2個付属

# 装着図



# ⚠安全に関するご注意

●ご使用の前に「取扱・施工説明書」および「マニュアル」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

#### ご購入の前に

- ●このカタログに記載の製品の標準価格には、消費税、配送、設置調整費、使用済み製品の引き取り費用などは含まれていません。
- ●製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- ●本製品のうち戦略物資(または役務)に該当するものは、輸出に際し、外為法に基づく輸出(または役務取引)許可が必要です。詳細は弊社までご相談ください。
- ●このカタログに掲載の製品の詳細については、販売店・専門工事店または弊社にご相談ください。
- ●本製品は、工業環境に使用する目的で開発/製造された製品です。
- 〈免責事項〉本カタログに掲載された使用用途例はすべて単なる例示でしかありません。本カタログに掲載された弊社製品を購入されたことにより、ここに掲載された使用用途例に弊社製品を使用するライセンスが許諾されたことにはなりません。弊社としましては、このような使用用途例について、特許権等の知的財産権を保有していることを保証するものではなく、また、このような使用用途例が第三者の特許権等の知的財産権を侵害しないことを保証するものでもありません。

●在庫・納期・価格など、販売に関するお問い合わせは -

# パナソニック インダストリアル マーケティング&セールス株式会社



●技術に関するお問い合わせは -

FAデバイス技術相談窓口

<mark>ത്ത്</mark> 0120-394-205

※受付時間/9:00~17:00(12:00~13:00、弊社休業日を除く) Webサイト industrial.panasonic.com/ac/

パナソニック インダストリー株式会社 産業デバイス事業部

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目1番1号